

平成 27 年 4 月 23 日  
内閣府公共サービス改革推進室

## 民間競争入札実施事業 H25-27 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務の評価について（案）

競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成 18 年法律第 51 号）第 7 条第 8 項の規定に基づく標記事業の評価は以下のとおりである。

### I 事業の概要等

#### 1. 実施の経緯及び事業の概要

国土交通省の所管する国営みちのく杜の湖畔公園（宮城県柴田郡川崎町）の運営維持管理業務については、公共サービス改革基本方針（平成 23 年 7 月 15 日閣議決定）において、競争の導入による公共サービスの改革に関する法律に基づく民間競争入札（以下「民間競争入札」という。）を実施することを決定した。これを受けて国土交通省は官民競争入札等監理委員会の議を経て定めた「H25-27 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務民間競争入札実施要項」（以下「実施要項」という。）に基づき、民間競争入札を実施し、受託事業者を決定した。その概要は以下のとおりである。

#### (1) 業務内容等

事 項	内 容
業務内容	① 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務 1) マネジメント 2) 企画運営管理 ② 施設・設備維持管理業務 1) 維持修繕・保守点検 2) 清掃 ③ 植物管理業務 ④ 収益施設等管理運営業務
契約期間	平成 25 年 4 月から平成 28 年 4 月までの 3 年
受託事業者	H25-27 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務みちのく公園マネジメント共同体 代表企業：一般財団法人公園財団 構成企業：ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社
契約金額（税抜）	1, 114, 000, 000 円 平成 25 年度：353, 000, 000 円 平成 26 年度：380, 381, 905 円 平成 27 年度：380, 618, 095 円

(2) 実施にあたり確保されるべき質

区分	達成すべき質
包括的な質	<p><b>公園利用者数の確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全体の公園利用者数：年間 719,000人以上               <ul style="list-style-type: none"> <li>第1四半期 321,000人以上、第2四半期 205,000人以上、第3四半期 141,000人以上、第4四半期 50,000人以上</li> </ul> </li> <li>地区別の公園利用者数（南地区）：年間 423,000人以上               <ul style="list-style-type: none"> <li>第1四半期 213,000人以上、第2四半期 97,000人以上、第3四半期 83,000人以上、第4四半期 28,000人以上</li> </ul> </li> <li>地区別の公園利用者数（北地区）：年間 136,000人以上               <ul style="list-style-type: none"> <li>第1四半期 56,000人以上、第2四半期 63,000人以上、第3四半期 16,000人以上、第4四半期 600人以上</li> </ul> </li> </ul>
	<p><b>利用者満足度の確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園の運営に関する満足度 利用者の「満足」の回答比率：年間 47%以上               <ul style="list-style-type: none"> <li>第1四半期 55%、第2四半期 48%、第3四半期 42%、第4四半期 49%</li> </ul> </li> </ul>
	<p><b>地域特性を活かした植物管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公園の花や水の風景に関する満足度 利用者の「満足」の回答比率：年間 53%以上               <ul style="list-style-type: none"> <li>第1四半期 65%、第2四半期 54%、第3四半期 51%、第4四半期 43%</li> </ul> </li> </ul>
	<p><b>多様な利用プログラムの提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用プログラムの年間開催回数、延べ参加人数：年間開催回数 200回以上、延べ参加人数 146,000人以上</li> </ul>
	<p><b>情報受発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マスコミによる報道件数：年間 300件以上</li> <li>ホームページの総アクセス件数：年間 約391,000件以上</li> </ul>
個別業務の質	<p>① 本業務全体のマネジメント及び企画立案業務</p> <p>1) マネジメント</p> <p>多岐にわたる業務について適切な目標を定め、総合的な調整のもと相互連携を保ちつつ、実施の方法が決定され、さらに、これらの業務を総括し、適切な進捗管理が行われていること。</p> <p>また、入園料等の徴収、国庫への納入などを行うこと、その他本業務が円滑に行われるための諸業務を実施すること。</p> <p>2) 企画運営管理</p> <p>公園利用者の満足度が高いレベルで保たれていることを目的とし、多種多様な公園利用者のニーズを適切に把握したうえで、指定された業務内容を実施し、公園利用者への適切な指導・サービス、利用促進のための行催事、公園ボランティアとの良好な連携に向けた支援・調整を行うとともに、常時適切な広報、情報発信を行い認知度を向上すること。</p>

個別業務の質 (続き)	<b>② 施設・設備維持管理業務</b> 1) 維持修繕・保守点検 建物、園路広場、遊具、電気設備、汚水・排水施設等の性能が常時適切な状態で保たれているとともに、公園利用者の安全が確保されていることを目的とし、指定された業務内容を実施し、建物、園路広場、遊具等の機能及び劣化の状態を調査するとともに、異常又は劣化がある場合は、必要に応じ対応措置が判断・実行されていること。 2) 清掃 快適な公園環境が保たれていることを目的とし、指定された業務内容を実施し、施設内外の汚れを除去し、又は汚れを予防すること。
	<b>③ 植物管理業務</b> 本公園の意義や役割、機能を踏まえた演出を目的とし、公園全体の利用状況、景観、季節、及び生物の生育環境等に応じ、自生植物や園芸植物等の特性にあった年間管理計画を作成し、植物が常に良好な状態にあること。
	<b>④ 収益施設等管理運営業務</b> 公園利用者へのサービス向上を目的とし、公園管理の包括的・統一的な管理のもと、公園運営維持管理業務との連携調整を図りながら、公園利用者の利便性が高まり、安全・快適かつ清潔な環境が保たれていること。また、自主事業を行う場合は、公園の利便性や魅力をより一層高めるよう適切に行うこと。

## 2. 受託事業者決定の経緯

入札参加者1者から提出された企画書について審査した結果、評価基準を満たしていた(なお、入札説明書等の交付期間中に実施要項を8者に交付)。平成24年11月19日に開札をした結果、予定価格の制限の範囲内であったことから、総合評価を行ったところ、上記の者が落札者となった。

## II 評価

### 1. 評価方法について

国土交通省から提出された平成25年4月から平成26年12月までの間の実施状況についての報告(別添)に基づき、サービスの質の確保、実施経費等の観点から、実績評価を行うものとする。

### 2. 対象公共サービスの実施内容に関する評価

#### (1) 対象公共サービスの質についての実施状況

##### ア 包括的な質

本事業において設定された確保されるべき包括的な質に係る実施状況は次のとおりである。

主要事項	項目	目標値	実施結果	
			平成 25 年度	平成 26 年度 (4~12 月)
公園利用者数の確保	公園全体の年間及び四半期ごとの公園利用者数	年間 719,000 人以上	739,618 人	689,734 人
		第 1 四半期 321,000 人以上	336,701 人	325,047 人
		第 2 四半期 205,000 人以上	229,407 人	215,192 人
		第 3 四半期 141,000 人以上	123,158 人	149,495 人
		第 4 四半期 50,000 人以上	50,352 人	—
	地区別の年間及び四半期ごとの公園利用者数 (南地区)	年間 423,000 人以上	394,681 人	387,008 人
		第 1 四半期 213,000 人以上	206,060 人	192,873 人
		第 2 四半期 97,000 人以上	100,730 人	110,991 人
		第 3 四半期 83,000 人以上	64,609 人	83,144 人
		第 4 四半期 28,000 人以上	23,282 人	—
	地区別の年間及び四半期ごとの公園利用者数 (北地区)	年間 136,000 人以上	162,994 人	148,011 人
		第 1 四半期 56,000 人以上	67,272 人	72,743 人
		第 2 四半期 63,000 人以上	75,033 人	51,225 人
第 3 四半期 16,000 人以上		18,936 人	24,043 人	
第 4 四半期 600 人以上		1,753 人	—	
利用者満足度の向上	公園の運営に関する来園者の「満足」の回答比率	年間 47%以上	49.7%	61.7%
		第 1 四半期 55%以上	51.5%	61.2%
		第 2 四半期 48%以上	46.6%	61.7%
		第 3 四半期 42%以上	50.8%	64.6%
		第 4 四半期 49%以上	45.1%	—
地域特性を活かした植物管理	「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率	年間 53%以上	61.5%	66.3%
		第 1 四半期 65%以上	71.5%	66.6%
		第 2 四半期 54%以上	59.5%	69.0%
		第 3 四半期 51%以上	56.8%	65.1%
		第 4 四半期 43%以上	19.5%	—
多様な利用プログラムの提供	利用プログラムの開催回数、延べ参加人数	年間開催回数 200 回以上	266 回	227 回
		延べ参加人数 146,000 人以上	212,573 人	184,868 人
情報受発信	マスコミによる報道件数	年間 300 件以上	367 件	265 件
	ホームページの総アクセス件数	年間 約 391,000 件以上	469,384 件	329,974 件

※アンケート調査は、国土交通省東北地方整備局国営みちのく杜の湖畔公園事務所が対面式で実施。

## イ 個別業務の質

国土交通省の調査職員において、個別業務の質に関する履行確認を行っている。平成 26 年 12 月現在、管理月報により計画通りの履行を確認している。

## (2) 評価

平成 25 年度については、四半期ごとに設定されている達成すべき質について、一部達成できていない期間があるものの、年間を通じてはほとんどの項目で達成している。特に、多様な利用プログラムの提供及び情報の受発信については、目標値を大幅に上回っている。

一方、公園利用者数（南地区）については、天候不順や広報不足を原因として、目標を下回ったため、国土交通省は実施要項の規定に基づき、適切に業務を行うよう受託事業者に指導を行った。

平成 26 年度については、年間の目標について概ね達成する見込みとなっている。特に、公園の運営に関する利用者の満足度については、前年度の実施状況及びその改善を踏まえて業務を実施したことで、前年度を大きく上回る数値を得ている。

一方、公園利用者数（南地区）については、前年度の国土交通省の指導を踏まえ、受託事業者は改善をしたものの、一部目標を達成できなかった。しかしながら、平成 26 年 12 月時点では、前年度同時期以上の公園利用者数となっているため、業務の改善が図られているものと評価できる。

## (3) 民間事業者からの提案による改善実施事項

民間事業者からの改善提案に基づき以下の事項が着実に実施されたことから、民間事業者による創意工夫が発揮できたと評価できる。なお以下の提案については、毎月開催される運営協議会（調査職員と受託事業者等との定例の意見交換の場）等で調整を行い、利用者サービスの向上に努めている。

### ①夏季新規イベントの開催（H26. 7/19～8/24）

夏季の主要イベントである「夏フェア」期間中に、夏季休暇中の親子を対象とした新規イベントを受託事業者の提案により実施した。特に、涼しさ満点のミストシャワーで水遊びができる「きりきりまい」（ミストシャワーの迷路）や、人気の高いかぶと虫を集めた「カブトムシハウス」を設置することにより、公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

### ②大人向けイベント「大人の日」の開催（H25. 10、H26. 9）

大人向け新規イベント「大人の日」を受託事業者の提案により開催した。「大人の日」では、宮城県内で最も人気の高いイベントの一つである「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」の参加者を招待して行う「定禅寺ストリートジャズフェスティバルアンコールライブ」及びクラシックカーを園内に展示する「クラシックカーフェスティバル」を南地区で開催することにより、公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

### ③コキアライトアップイベント「コキアカリ」の開催（H26. 10/11～13）

ふるさと村の段々畑において、紅葉した 1 万株のコキアの風景をライトアップする夜間イベントを受託事業者の提案により開催した。イベントではコキアのライトアップだけでなく、併せてキャンドルコンサート、メッセージキャンドル作りや LIGHT ペンダント作り体験などの参加型イベントを設けた。これにより、公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

### ④秋のスポーツイベントの開催（H25. 11、H26. 11）

4～15 名でチームを構成し、42.195km を走りタイムを競うリレー式マラソンイベントを受託事業者の提案により実施した。併せて宮城・山形の芋煮をはじめ東北を代表する鍋料理を来園者に販売する「みちのくあったか鍋まつり」を開催することにより、公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

### ⑤わらすこ雪まつりの開催（H26. 2）

冬季の主要イベントである「かまくらまつり」に併せて、冬季にしかできない雪遊びに関連した遊具の設置や露店の設置等を受託事業者の提案により実施した。

冬季に遊び場の少なくなる子供たちのため、雪の滑り台やスノーチューブスライダー、ミニスケートリンク等を設置するとともに、体の温まる商品を多数取りそろえた露店を設置することにより、冬季における公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

### 3. 実施経費についての評価

本事業の契約額（平成 25 年度～27 年度分）は 1,114,000 千円（税抜）であり、平成 25 年度における委託費の支払額（契約額と同額）は、353,000 千円（税抜）であり、平成 24 年度の実施経費（市場化テスト導入前）364,314 千円（税抜）と比較して、11,314 千円（3.1%）の削減となっており、経費の削減が図られていると評価できる。

（参考）

従来費用（A）：364,314 千円（平成 24 年度実施経費・税抜）

実施経費（B）：353,000 千円（平成 25 年度実施経費・税抜）

削減額（C）：11,314 千円（A－B）

削減率（ $C/A \times 100$ ）=3.1%

### 4. 評価のまとめ

業務の実施にあたり確保されるべき達成目標として設定された質については、平成 25 年度及び平成 26 年度の 2 か年を総括して見ると、概ね確保されている。

また、民間事業者の自らの改善提案に基づき、夏季新規イベントの「きりきりまい」やその他各種イベントなどを積極的に導入し、新たなニーズの発掘に取り組み、当該行催事期間中の来園者の満足度向上に寄与していることは、民間事業者の創意工夫が発揮され、当公園の魅力を一層高めたと評価できる。

実施経費についても、3.1%の経費削減が図られており、公共サービスの質の維持向上、経費の削減の双方の実現が達成されたものと評価できる。

### 5. 今後の方針

本事業の市場化テストは今期が 1 回目であり、事業全体を通じての実施状況は以下のとおりである。

- ① 実施期間中に受託民間事業者への業務改善指示等の措置はなく、また法令違反行為等もなかった。
- ② 国土交通省東北地方整備局内に設置されている外部有識者で構成された「国営公園運営維持管理業務有識者委員会」において、事業実施状況のチェックを受けることとしている。
- ③ 入札において 1 者応札となったものの、実施要項の交付を受けた者は 8 者あり、競争性は確保されていた。一方で担い手不足や実施体制の確保への懸念などの状況から 1 者応札となった可能性が考えられることから、今後さらに競争性の確保に努めることが必要である。
- ④ 確保されるべき公共サービスの質において、ほぼ全ての目標を達成していた。
- ⑤ 経費削減において、従来経費からの削減率 3.1%の効果を上げていた。
- ⑥ 次期事業の実施要項については、従来の実施要項の内容を承継する見込みであり、入札条件等

の大幅な見直しの必要はないものである。

また、国土交通省では、次期事業の実施に当たり、これまで以上の質の維持向上と一層の民間事業者の参入促進を目指して、事業実施期間の延長、多客期（4月～5月）を考慮した事業開始時期の工夫、業務の引き継ぎ事項の充実、業務評価の導入及び業務実績に関する要件の緩和等さまざまな改善策を講じることとしている。このように弛まない改善を図ることにより、更なる成果が得られるものと考えられる。

以上のことから、本事業については「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」（平成26年3月19日官民競争入札等監理委員会決定）Ⅲ.1の基準に基づき新プロセスに移行した上で、事業を実施することが適当と考えられる。

以上

平成 27 年 3 月 13 日

国 土 交 通 省

## 民間競争入札実施事業

## H25-27 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務の実施状況について

**1. 事業概要****(1) 委託業務内容**

国営みちのく杜の湖畔公園（宮城県柴田郡川崎町）における運営維持管理業務

## ①本業務全体のマネジメント及び企画立案業務

1) マネジメント

2) 企画運営管理

## ②施設・設備維持管理業務

1) 維持修繕・保守点検

2) 清掃

## ③植物管理業務

## ④収益施設等管理運営業務

**(2) 業務委託期間**

平成 25 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで（3 箇年）

**(3) 受託事業者**

H25-27 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務みちのく公園マネジメント共同体

代表企業：一般財団法人公園財団

構成企業：ジェイアール東日本コンサルタンツ株式会社

**(4) 受託事業者決定の経緯**

「H25-27 国営みちのく杜の湖畔公園運営維持管理業務民間競争入札実施要項」（以下「実施要項」という。）に基づき、入札参加者（1 者）から提出された企画書について審査した結果、評価基準を満たしていた（なお、入札説明書等の交付期間中に実施要項を 8 者に交付）。入札価格については、平成 24 年 11 月 19 日に開札した結果、予定価格の範囲内であったことから、総合評価を行ったところ、上記の者が落札者となった。

**2. サービスの質の達成状況等（平成 25 年 4 月分～平成 26 年 12 月分）**

本業務においては、実施要項により、サービスの質として、「包括的な質」と「個別業務の質」を設定しているところである。

このサービスの質について達成状況を確認するため、実施要項に記載された方法により実施したモニタリング調査の結果等について報告する。



(1) 包括的な質

1) 公園利用者数の確保

① 本公園の年間及び四半期ごとの公園利用者数

ア 達成すべき質

- ・ 公園利用者数：年間 719,000 人以上  
第 1 四半期 321,000 人以上、第 2 四半期 205,000 人以上、  
第 3 四半期 141,000 人以上、第 4 四半期 50,000 人以上

イ 結果

- ・ 達成状況は表 1 のとおりであり、達成すべき質は概ね確保されている。
- ・ 平成 25 年度は、第 3 四半期の目標を下回ったため、実施要項の規定に基づき、適切に業務を行うよう調査職員は受託事業者に指導を行った。受託事業者は主な要因として、無料開園日を含む 10 月休日の天候不順や、生育期の天候不順によるコスモスの生育不良を挙げた上で、業務改善計画書において、一部不良地について透水性の良い土壌改良剤への変更や、より環境条件に強い植栽品種への見直し、冬季イベントを充実させ利用者の増加を図ることとし、新規に「わらすこ雪まつり」を計画するとともに、新聞折り込みエリアの拡大など広報強化を図ることとした。調査職員が内容を承諾した上で、受託事業者が適切に実施した結果、第 4 四半期及び年間での達成すべき質は確保された。
- ・ 平成 26 年度は、第 1～第 3 四半期いずれも目標を上回っており、第 4 四半期についても、前年実施した「わらすこ雪まつり」の中の人気コーナーを、知名度の高い「かまくらまつり」の期間中で実施するとともに、実施期間の拡大を計画しており、第 4 四半期及び年間での達成すべき質の確保が期待される。

表 1 公園利用者数の確保

達成すべき質	平成 25 年度 <sup>1)</sup>		平成 26 年度 <sup>2)</sup>	
	利用者数	達成率	利用者数	達成率
年間：719,000 人以上	739,618 人	103%	689,734 人	96% <sup>3)</sup>
第 1 四半期：321,000 人以上	336,701 人	105%	325,047 人	101%
第 2 四半期：205,000 人以上	229,407 人	112%	215,192 人	105%
第 3 四半期：141,000 人以上	123,158 人	87%	149,495 人	106%
第 4 四半期：50,000 人以上	50,352 人	101%	-	-

1) 平成 25 年度は、平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日の期間

2) 平成 26 年度は、平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日の期間

3) 第 3 四半期までの達成率

## ② 地区別の年間及び四半期ごとの公園利用者数

### ア 達成すべき質

- ・公園利用者数（南地区）：年間 423,000 人以上  
第 1 四半期 213,000 人以上、第 2 四半期 97,000 人以上、  
第 3 四半期 83,000 人以上、第 4 四半期 28,000 人以上
- ・公園利用者数（北地区）：年間 136,000 人以上  
第 1 四半期 56,000 人以上、第 2 四半期 63,000 人以上、  
第 3 四半期 16,000 人以上、第 4 四半期 600 人以上

### イ 結果

#### ○公園利用者数（南地区）

- ・達成状況は表 2 のとおりであり、達成すべき質は概ね確保されている。
- ・平成 25 年度は、第 2 四半期以外で目標を下回ったため、実施要項の規定に基づき、適切に業務を行うよう調査職員は受託事業者に指導を行った。受託事業者は主な要因として、新規イベント数が少なかったこと（第 1 四半期）、無料開園日の天候不順（第 3 四半期）、天候不順によるコスモスの生育不良（第 3 四半期）、広報不足（第 1 四半期）、イベント期間中の休日の大雪（第 4 四半期）を挙げた上で、業務改善計画書において、新規イベントとして夏季に霧のミストシャワー迷路「きりきりまい」などの計画、天候不順を見越した年間イベント計画見直し、コスモスの品種見直し及び新聞折り込みエリアの拡大など広報強化を図ることとした。調査職員が内容を承諾した上で、受託事業者が適切に実施したが、年間での達成すべき質は確保されなかった。
- ・平成 26 年度は、第 1 四半期で目標を下回ったため、実施要項の規定に基づき、適切に業務を行うよう調査職員は受託事業者に指導を行った。受託事業者は主な要因として、無料開園日の天候不順を挙げた上で、業務改善計画書において、夏季イベントとして新規にカブトムシに触れて観察ができる「カブトムシハウス」、秋季イベントとして新規にコキアのライトアップを行う「コキアカリ」などを計画した。調査職員が内容を承諾した上で、受託事業者が適切に実施した結果、第 2 四半期、第 3 四半期の達成すべき質は確保された。第 4 四半期においても、前年実施した「わらすこ雪まつり」の中の人気コーナーを、知名度の高い「かまくらまつり」の期間中で実施するとともに、実施期間の拡大を計画しており、第 4 四半期及び年間の達成すべき質の確保が期待される。

表 2 公園利用者数の確保（南地区）

達成すべき質	平成 25 年度 <sup>1)</sup>		平成 26 年度 <sup>2)</sup>	
	利用者数	達成率	利用者数	達成率
年間：423,000 人以上	394,681 人	93%	387,008 人	91% <sup>3)</sup>
第 1 四半期：213,000 人以上	206,060 人	97%	192,873 人	91%
第 2 四半期：97,000 人以上	100,730 人	104%	110,991 人	114%
第 3 四半期：83,000 人以上	64,609 人	78%	83,144 人	100%
第 4 四半期：28,000 人以上	23,282 人	83%	-	-

1) 平成 25 年度は、平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日の期間

2) 平成 26 年度は、平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日の期間

3) 第 3 四半期までの達成率

### ○公園利用者数（北地区）

- ・達成状況は表3のとおりであり、達成すべき質は確保されている。
- ・平成26年度は、第2四半期で目標を下回ったため、実施要項の規定に基づき、適切に業務を行うよう調査職員は受託事業者に指導を行った。受託事業者は主な要因として、誘致活動の不足による夏季コンサートの開催回数の不足を挙げた上で、業務改善計画書において第3四半期以降に入園者数減を取り戻すため、リレーマラソン大会やディスクゴルフ大会の参加者層の拡大、乗馬体験の実施を計画した。調査職員が内容を承諾した上で、受託事業者が適切に実施した結果、第3四半期及び年間の達成すべき質は確保された。第4四半期についても、前年度と同程度のイベントを計画しており、第4四半期の達成すべき質の確保が期待される。

表3 公園利用者数の確保（北地区）

達成すべき質	平成25年度 <sup>1)</sup>		平成26年度 <sup>2)</sup>	
	利用者数	達成率	利用者数	達成率
年間：136,000人以上	162,994人	120%	148,011人	109% <sup>3)</sup>
第1四半期：56,000人以上	67,272人	120%	72,743人	130%
第2四半期：63,000人以上	75,033人	119%	51,225人	81%
第3四半期：16,000人以上	18,936人	118%	24,043人	150%
第4四半期：600人以上	1,753人	292%	-	-

1) 平成25年度は、平成25年4月1日～平成26年3月31日の期間

2) 平成26年度は、平成26年4月1日～平成26年12月31日の期間

3) 第3四半期までの達成率

## 2) 利用者満足度の確保

### ①年間及び四半期ごとの公園の運営に関する来園者の「満足」の回答比率

#### ア 達成すべき質

- ・ 来園者の「満足」の回答比率：年間 47%以上
  - 第1 四半期 55%以上、第2 四半期 48%以上
  - 第3 四半期 42%以上、第4 四半期 49%以上

#### イ 結果

- ・ 達成状況は表4のとおりであり、達成すべき質は概ね確保されている。
- ・ 平成25年度は、第3 四半期を除いて目標を下回ったため、実施要項の規定に基づき、適切に業務を行うよう調査職員は受託事業者に指導を行った。受託事業者は主な要因として、施設案内や飲食・物販、接客サービスの評価が低かったことを挙げた上で、業務改善計画書において、主要園路部分に当日開催しているイベント情報も掲載できる案内看板を設置することや、新規メニューの提案やユニフォームの変更、職員によるサービス向上委員会を実施することなどを計画した。調査職員が内容を承諾した上で、受託事業者が適切に実施した結果、年間での達成すべき質は確保された。
- ・ 平成26年度は、前年度の実施状況及びその改善を踏まえて実施することで、第3 四半期までの全ての期間で達成すべき質は確保されており、今後も、第4 四半期及び年間の達成すべき質の確保が期待される。

表4 「公園の運営」に関わる満足度の回答比率

達成すべき質	平成25年度 <sup>1)</sup>		平成26年度 <sup>2)</sup>	
	満足度	達成率	満足度	達成率
年間：47%以上	49.7%	106%	61.7%	131% <sup>3)</sup>
第1 四半期：55%以上	51.5%	94%	61.2%	111%
第2 四半期：48%以上	46.6%	97%	61.7%	129%
第3 四半期：42%以上	50.8%	121%	64.6%	154%
第4 四半期：49%以上	45.1%	92%	—	—

1) 平成25年度は、平成25年4月1日～平成26年3月31日の期間

2) 平成26年度は、平成26年4月1日～平成26年12月31日の期間

3) 第3 四半期までの達成率

4) アンケート調査は、国土交通省東北地方整備局国営みちのく杜の湖畔公園事務所が対面式で実施

5) アンケート調査は、毎月平日・休日各1回を基本として実施

6) アンケート有効回答数：平成25年度4,064回答、平成26年度1,776回答（H26年12月31日まで）

### 3) 地域特性を生かした植物管理

#### ①年間及び四半期ごとの「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率

##### ア 達成すべき質

- ・「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率：年間 53%以上  
 第1 四半期 65%以上、第2 四半期 54%以上  
 第3 四半期 51%以上、第4 四半期 43%以上

##### イ 結果

- ・達成状況は表5のとおりであり、達成すべき質は概ね確保されている。
- ・平成25年度は、第4 四半期の目標を下回ったため、実施要項の規定に基づき、適切に業務を行うよう調査職員は受託事業者に指導を行った。受託事業者は主な要因として、今年度初めてインドアガーデンを設置したが、満足度の向上につながらなかったことを挙げた上で、業務改善計画書において、次年度ではインドアガーデンの花の種類の見直しや期間の延長を計画した。
- ・平成26年度は、第3 四半期までの全ての期間で目標を上回っており、第4 四半期については、前年度の実施状況及びその改善を踏まえて実施することで、第4 四半期及び年間の達成すべき質の確保が期待される。

表5 「花や水の風景」に関する満足度の回答比率

達成すべき質	平成25年度 <sup>1)</sup>		平成26年度 <sup>2)</sup>	
	満足度	達成率	満足度	達成率
年間：53%以上	61.5%	116%	66.3%	125% <sup>3)</sup>
第1 四半期：65%以上	71.5%	110%	66.6%	102%
第2 四半期：54%以上	59.5%	110%	69.0%	128%
第3 四半期：51%以上	56.8%	111%	65.1%	128%
第4 四半期：43%以上	19.5%	45%	—	—

- 1) 平成25年度は、平成25年4月1日～平成26年3月31日の期間
- 2) 平成26年度は、平成26年4月1日～平成26年12月31日の期間
- 3) 第3 四半期までの達成率
- 4) アンケート調査は、国土交通省東北地方整備局国営みちのく杜の湖畔公園事務所が対面式で実施
- 5) アンケート調査は、毎月平日・休日各1回を基本として実施
- 6) アンケート有効回答数：平成25年度4,064回答、平成26年度1,776回答（H26年12月31日まで）

#### 4) 多様な利用プログラムの提供

##### ① 利用プログラムの開催回数、延べ参加人数

###### ア 達成すべき質

- ・ 利用プログラムの年間開催回数：200 回以上  
延べ参加人数：146,000 人以上

###### イ 結果

- ・ 達成状況は表 6 のとおりであり、達成すべき質は確保されている。

表 6 多様な利用プログラム開催数と参加人数

達成すべき質	平成 25 年度 <sup>1)</sup>		平成 26 年度 <sup>2)</sup>	
	実績値	達成率	実績値	達成率
年間開催回数： 200 回以上	266 回	133%	227 回	114% <sup>3)</sup>
延べ参加人数： 146,000 人以上	212,573 人	146%	184,868 人	127%

- 1) 平成 25 年度は、平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日の期間
- 2) 平成 26 年度は、平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日の期間
- 3) 第 3 四半期までの達成状況

## 5) 情報受発信

### ①マスコミによる報道件数

#### ア 達成すべき質

- ・マスコミの報道件数：年間 300 件以上

#### イ 結果

- ・達成状況は表 7 のとおりであり、達成すべき質は概ね確保されている。
- ・平成 26 年度は、第 3 四半期終了時点で 265 件で、前年度の第 3 四半期までの値と同程度であり、年間での達成すべき質の確保が期待される。

表 7 マスコミによる報道件数

達成すべき質	平成 25 年度 <sup>1)</sup>		平成 26 年度 <sup>2)</sup>	
	件数	達成率	件数	達成率
年間 300 件以上	367 件	122%	265 件	88% <sup>3)</sup>

1) 平成 25 年度は、平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日の期間

2) 平成 26 年度は、平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日の期間

3) 第 3 四半期までの達成状況

### ②ホームページの総アクセス件数

#### ア 達成すべき質

- ・ホームページの総アクセス件数：年間約 391,000 件以上

#### イ 結果

- ・達成状況は表 8 のとおりであり、達成すべき質は概ね確保されている。
- ・平成 26 年度は、第 3 四半期終了時点で 329,974 件で、前年度の第 3 四半期までの値と同程度であり、年間での達成すべき質の確保が期待される。

表 8 ホームページの総アクセス件数

達成すべき質	平成 25 年度 <sup>1)</sup>		平成 26 年度 <sup>2)</sup>	
	件数	達成率	件数	達成率
年間約 391,000 件以上	469,384 件	120%	329,974 件	84% <sup>3)</sup>

1) 平成 25 年度は、平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日の期間

2) 平成 26 年度は、平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日の期間

3) 第 3 四半期までの達成状況

## (2) 個別業務の質

### ア 達成すべき質

以下に示す個別業務の質を確保すること。

#### ①本業務全体のマネジメント及び企画立案業務

##### 1) マネジメント

多岐にわたる業務について適切な目標を定め、総合的な調整のもと相互連携を保ちつつ、実施の方法が決定され、さらに、これらの業務を総括し、適切な進捗管理が行われていること。

また、入園料の徴収、国庫への納入などを行うこと、その他本業務が円滑に行われるための諸業務を実施すること。

##### 2) 企画運営管理

公園利用者の満足度が高いレベルで保たれていることを目的とし、多種多様な公園利用者のニーズを適切に把握したうえで、指定された業務内容を実施し、公園利用者への適切な指導・サービス、利用促進のための行催事、公園ボランティアとの良好な連携に向けた支援・調整を行うとともに、常時適切な広報、情報発信を行い認知度を向上すること。

#### ②施設・設備維持管理業務

##### 1) 維持修繕・保守点検

建物、園路広場、遊具、電気設備、汚水・排水施設等の性能が常時適切な状態で保たれているとともに、公園利用者の安全が確保されていることを目的とし、指定された業務内容を実施し、建物、園路広場、遊具等の機能及び劣化の状態を調査するとともに、異常又は劣化がある場合は、必要に応じ対応措置が判断・実行されていること。

##### 2) 清掃

快適な公園環境が保たれていることを目的とし、指定された業務内容を実施し、施設内外の汚れを除去し、又は汚れを予防すること。

#### ③植物管理業務

本公園の意義や役割、機能を踏まえた演出を目的とし、公園全体の利用状況、景観、季節、及び生物の生育環境等に応じ、自生植物や園芸植物等の特性にあった年間管理計画を作成し、植物が常に良好な状態にあること。

#### ④収益施設等管理運営業務

公園利用者へのサービス向上を目的とし、公園管理の包括的・統一的な管理のもと、公園運営維持管理業務との連携調整を図りながら、公園利用者の利便性が高まり、安全・快適かつ清潔な環境が保たれていること。また、自主事業を行う場合は、公園の利便性や魅力をより一層高めるよう適切に行うこと。



イ 結果

個別業務の質に関する履行確認が、実施要項等に定められたモニタリング方法（管理月報等の確認）によって、受託事業者からの提案事業を含めて、調査職員が書面及び現地立ち会いにより実施している。平成26年12月末時点で、受託事業者から調査職員に対して適切に管理月報等が提出されており、調査職員により質の確保がされていることを確認した。

履行確認実施状況（抜粋）

国営みちのくにの湖畔公園 月別履行確認調査（9月分）

主任調査員	調査員	管理技術者	調査者

個別業務の質

項目	確認の内容 下欄は確認日を記入	履行期間中においても様式の改善修正を行って構わない		備考
		確認方法 下欄は確認の詳細や所見、その他を記入	〇で囲む	
本業務全体の計画立案及びマネジメント業務				
業務の計画立案 マネジメント業務 入園料の徴収 その他国庫に納入する収入 繁忙日対応 公園利用者会議の開催	総合的な視点から運営維持管理業務の目標をききだめるとともに計画立案を行う	提出書の確認 4月初旬	事業者からの業務計画書にて確認	
	各業務における総合的な連携調整、実施の方法の決定、進捗管理を行う	提出書の確認 4月初旬	事業者からの業務計画書にて確認 年間管理運営計画書にて確認	
	東北地方整備局が実施又は要請する事業への参加・協力・実施を積極的かつ主体的に行う	提出書の確認 9月25日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) 9/25運営協議会の開催を確認、議事録を確認	
	毎日公園利用者数を計画、報告する	提出書の確認 入園日は日々確認	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) 日別利用報告書にて確認及び、過去5年間の入園者数と対比	
	入園券及び年間パスポートの作成、販売及び入園料の徴収	提出書の確認 10月14日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) 管理月報の利用状況調査にて確認	
	毎月15日及び月末日までの徴収済入園料の報告および国庫への納入	提出書類の確認 10月14日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) 入園料金整理報告書にて9/11,16報告・納入告知書にて9/10,24納入を確認	
	入園料等の徴収に伴って発生する収入の発生したときに報告および国庫への納入	提出書類の確認 10月14日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) 今月は該当なし	
	事前に繁忙日や利用者数を予測、適切な準備対応	提出書の確認 10月14日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) 土日祝日のゲストスタッフ及び、わらすこひろば利用指導スタッフ増員配置等の実施を確認	
	公園利用者会議の開催	開催時期、構成員を調整し、会議の開催	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) 今月は該当なし	※8月22日付け合せ書に9月下旬～10月上旬に実施との記載あり
	企画運営管理業務			
企画広報 企画広報 企画広報 広報	行儀事の企画運営	年間行事計画の作成	提出書類の確認 9月31日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) H26年度年間管理運営計画書にて確認
	行儀事-利用プログラムの企画立案	提出書の確認 10月15日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) 9/2～6COKOフェス企画・調整、9/7～12COKOフェス準備・調整、コキアカリ鉄点灯、9/22～28コキアカリ資料作成、9/24コキアカリレンタル物搬入立会、9/4,12大人の日合せ、9/5仙南うらむの祭会議の実施を確認	
	行儀事-利用プログラムの開催・運営	臨場・提出書類の確認 9月27日 10月16日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書(業務日報・管理月報)/その他( ) 9/27COKOフェス大人の行儀事臨場確認、 【南地区】9/1～30旋廻り作り、9/6,7,13,14,15,20,21,27,28みちのくに民話祭り、9/6,7,13,14,15,20,21,23,27,28彦根らばの会、9/7,21そば打ち体験、9/7,14,21,28昔遊び体験、9/7,14,15,21,23,28みちのくに民家ガイド、9/13～19スタンパラー、9/13,14,15,20,21,23花の万華鏡作り、9/13,14,15/バグにベタベタカラージュ、9/14,28こんにゃく作り体験、9/14,28自然素材の笛をつくろう！、9/15どこまで転がるスーパーボール、9/20,21草木染め、9/21仙南うらむの祭、9/23仙台89ERSバスケットボール体験、9/23アジ録日、9/23紙漕ぎ体験、9/27,28自主イベント白石旧車会展示、9/28自主イベントスリートジャズフェスティバルアコーストライブ、9/13,14,15,20,21,23,27,28自主イベントシガボートレインに乗りこえよう！、9/13,14,15,20,21,23,27,28自主イベント変形自転車に乗ろう！ 【共生園】9/1～30ヤギ・ヒツジふれあい体験、9/1～30新鮮お野菜収穫体験、9/6,20ふるさと農園塾、9/6,7,13,14,15,20,21,27,28自然素材を組み立てて遊ぼう！、9/7母さんだいでこ塾、9/13,14,23乗馬体験、9/14野草観察・保全講座、9/20稲刈り、9/21わくわく自然塾、9/27共生園そば打ち体験の実施を確認 【キャンプ場】9/6レクリエーション体験会、9/7,15木工教室、9/13,14,27キャンプファイヤー、9/13アウトドア教室、9/14,15ルディックウォーク体験会、9/20森のつり体験、9/21自然観察会、9/23里山アドベンチャー、9/27ニュースポーツ体験会、9/27草木染め体験会、9/28自然と遊ぼう！ネイチャーゲームの実施を確認	
	行為の許可申請の調整等	提出書の確認 9月30日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) 9/2アルティメット競技、9/10新館新館の写真撮影、9/3ロッククライミング競技、9/17/ルディック競技ロケーションの申請調整実施を確認	
	公園ボランティア活動の支援・調整	提出書の確認 10月16日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書(月報・イベント結果報告書)/その他( ) 土日祝日実施のみちのくに民家ガイド、民話語り、昔遊び体験等のボランティアによるイベント実施を確認(計画・調整実施を確認)	
	年間広報計画の作成	提出書類の確認 4月初旬	現場確認/日誌/実施状況等の記録書( )/その他( ) H26年度年間管理運営計画の広報展開にて確認	
	ポスター・チラシ等の作成	提出書類の確認 10月16日	現場確認/日誌/実施状況等の記録書(業務日報)/その他( ) 9/6COKOフェスチラシ配送、9/7COKOフェスR東日本分ポスター・チラシ区分け作業の実施を確認	

(3) 業務に係る法令違反行為等の有無

本業務において、業務に係る法令違反行為はなかった。また、重大な事故発生や著しい業務の質の低下など、業務の適正かつ確実な実施を確保するために、「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」第26条における報告の徴収等及び同法第27条における指示等が必要な状況はなかった。

### 3. 実施経費の状況

#### (1) 公共サービスの実施に要した経費

	平成 25 年度～平成 27 年度	(参考)平成 24 年度実績
契約額(税抜き)	平成 25 年度： 353,000,000 円 <sup>1)</sup> 平成 26 年度： 380,381,905 円 平成 27 年度： 380,618,095 円 3 箇年度合計：1,114,000,000 円	364,314,286 円
削減効果	▲11,314,286 円 (▲3.1%) <sup>2)</sup>	
供用面積	647.4ha (うち水面 355.1ha)	321.9ha (うち水面 172.2ha)
備考	○平成 26 年 6 月里山地区 (131.3ha) 及び湖面・湖畔ゾーン一部 (194.2ha[うち水面 182.9ha]) 追加供用	

注)管理面積等の前提条件が異なるため、単純比較はできない

1) 平成 25 年度における委託費の支払額は、平成 25 年度分に係る契約額と同額である

2) 平成 25 年度の削減額及び削減割合 (対平成 24 年度)

### 4. 受託事業者からの提案による実施事項

受託事業者からは、企画提案時及び業務履行中に、以下のようなサービス向上のための提案が出されており、これらの提案については、毎月開催される運営協議会（調査職員と受託事業者等との定例の意見交換の場）等で調整を行い、利用者サービスの向上に努めている。

#### <主な実施状況>

##### ・夏季新規イベントの開催 (H26. 7/19～8/24)

夏季の主要イベントである「夏フェア」期間中に、夏季休暇中の親子を対象とした新規イベントを受託事業者の提案により実施した。特に、涼しさ満点のミストシャワーで水遊びができる「きりきりまい」（ミストシャワーの迷路）や、人気の高いかぶと虫を集めた「カブトムシハウス」を設置することにより、公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

##### ・大人向けイベント「大人の日」の開催 (H25. 10、H26. 9)

大人向け新規イベント「大人の日」を受託事業者の提案により開催した。「大人の日」では、宮城県内で最も人気の高いイベントの一つである「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」の参加者を招待して行う「定禅寺ストリートジャズフェスティバルアンコールライブ」及びクラシックカーを園内に展示する「クラシックカーフェスティバル」を南地区で開催することにより、公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

##### ・コキアライトアップイベント「コキアカリ」の開催 (H26. 10/11～13)

ふるさと村の段々畑において、紅葉した 1 万株のコキアの風景をライトアップする夜間イベントを受託事業者の提案により開催した。イベントではコキアのライトアップだけでなく、併せてキャンドルコンサート、メッセージキャンドル作りや LIGHT ペンダント作り体験などの参加型イベントを設けた。これにより、公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

- ・秋のスポーツイベントの開催（H25. 11、H26. 11）

4～15名でチームを構成し、42.195kmを走りタイムを競うリレー式マラソンイベントを受託事業者の提案により実施した。併せて宮城・山形の芋煮をはじめ東北を代表する鍋料理を来園者に販売する「みちのくあったか鍋まつり」を開催することにより、公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

- ・わらすこ雪まつりの開催（H26. 2）

冬季の主要イベントである「かまくらまつり」に併せて、冬季にしかできない雪遊びに関連した遊具の設置や露店の設置等を受託事業者の提案により実施した。

冬季に遊び場の少なくなる子供たちのため、雪の滑り台やスノーチューブスライダー、ミニスケートリンク等を設置するとともに、体の温まる商品を多数取りそろえた露店を設置することにより、冬季における公園利用者数の増加及び満足度の向上につながった。

## 5. 総評

### (1) 国営みちのく杜の湖畔公園における運営維持管理業務の実施内容に関する評価

包括的な質については、天候不順等や広報不足により目標を達成しなかった四半期があったものの、受託事業者は実施要項に基づき業務改善計画書を提出し、適切に業務を実施して年間目標を達成するなど、達成すべき質は概ね確保されている。

また、毎月開催する運営協議会の場で調査職員と調整しつつ各種改善を行うことにより、平成26年度の達成水準が前年度を上回るなど、受託事業者のノウハウを活かしたサービスの提供等にも努めており、サービス水準の向上につながっていると評価できる。

特に、ふるさと村における新規の夜間イベント「コキアカリ」やその他各種イベントなどを導入し、新たなニーズの発掘や、当該行催事期間中の来園者の満足度向上に向けて積極的な取り組みを行い、国営みちのく杜の湖畔公園の魅力を一層高めている工夫がなされている点が評価できる。

### (2) 次期業務の実施に当たっての方針

民間競争入札の実施により、達成すべき質に係る達成目標は概ね確保されている。業務に係る法令違反や「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」第27条に基づく業務改善指示が必要とされる状況はなかった。また、経費についても3.1%の削減が図られている。他方、担い手不足や実施体制の確保への懸念などの状況から一社応募であった可能性が考えられ、下記の改善事項を着実に実施することにより、競争性の確保に努めていくこととしている。

これらを総合的に判断すると、本業務は民間競争入札によって良好な実施結果が得られたと認められ、さらに、実施状況について外部の有識者によるチェック体制を備えていることなどから、次期業務においては、「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針（平成26年3月19日官民競争入札等監理委員会）」に基づき、新プロセスへ移行した上で業務を実施することとしたい。

なお、次期業務の実施に当たっては、本業務の実施結果や、他公園における運営維持管理業務の実施状況等を踏まえ、手続の簡素化等を図るとともに、国営公園の管理の質の向上及び一層の民間事業者の参入の促進等のため、下記の改善を図る予定である。

#### 1) 業務実施期間の改善

- ①業務期間を現在の3箇年から4箇年に延長する。
- ②次々期受託事業者が、業務開始から多客期（4～5月のGW等）までの間に十分な経験を積めるよう、次期業務期間を1月末まで（次々期業務開始を2月から）とする。

#### 2) 業務の引き継ぎ事項の充実

次々期受託事業者へ引き継ぎを行う際に、必要な情報を円滑かつ適正に引き継げるよう、引き継ぎ事項をさらに明確化する。

#### 3) 業務評価の導入

包括的な質の達成及び業務の確実な履行を促す観点から、次期事業から業務評価を導入し、その結果を次々期業務の入札時における評価に反映させる。

#### 4) 企業及び配置予定者の業務実績に関する要件の緩和

入札参加資格に関する事項について、業務実績は過去10年の同種又は類似業務の経験を有することとしているが、その期間を過去15年に緩和する。

《別紙：包括的な質の実施状況》

1. 公園利用者数の確保

(1) 本公園の年間及び四半期ごとの公園利用者数

【平成 25 年度】

年間：739,618 人

第 1 四半期：336,701 人

第 2 四半期：229,407 人

第 3 四半期：123,158 人

第 4 四半期：50,352 人

【平成 26 年度（12 月末時点）】

年間：689,734 人

第 1 四半期：325,047 人

第 2 四半期：215,192 人

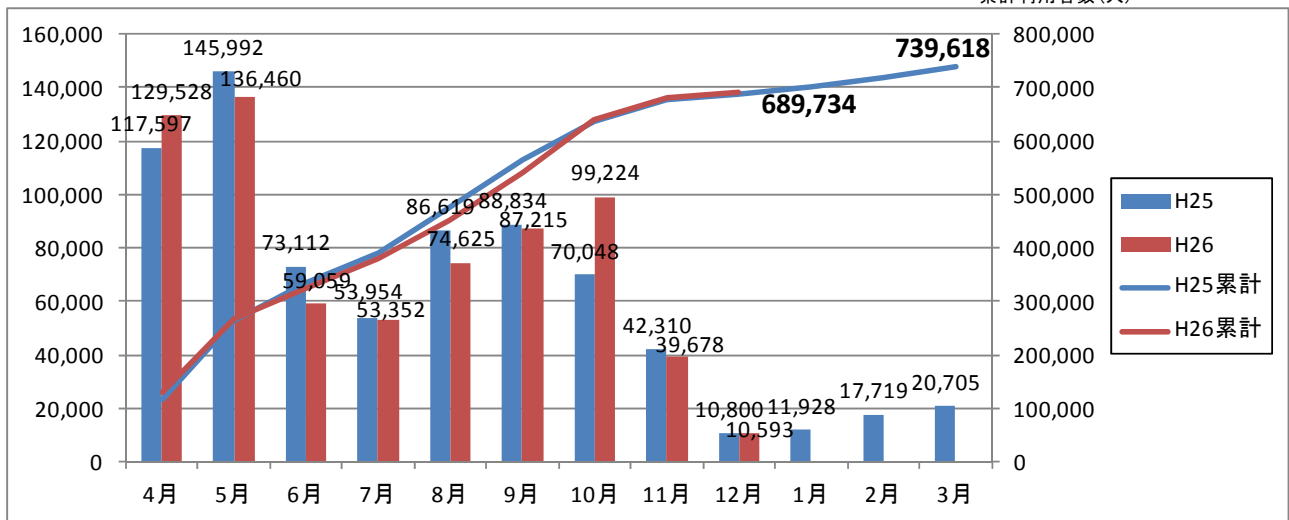
第 3 四半期：149,495 人

表 本公園の公園利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25	117,597	145,992	73,112	53,954	86,619	88,834	70,048	42,310	10,800	11,928	17,719	20,705	739,618
H26	129,528	136,460	59,059	53,352	74,625	87,215	99,224	39,678	10,593	—	—	—	689,734
累計													
H25	117,597	263,589	336,701	390,655	477,274	566,108	636,156	678,466	689,266	701,194	718,913	739,618	739,618
H26	129,528	265,988	325,047	378,399	453,024	540,239	639,463	679,141	689,734	—	—	—	689,734

月別利用者数(人)

累計利用者数(人)



平成 26 年度は 12 月末現在

図 本公園の公園利用者数

(2) 地区別の年間及び四半期ごとの公園利用者数

■南地区

【平成 25 年度】

年間：394,681 人

第 1 四半期：206,060 人

第 2 四半期：100,730 人

第 3 四半期：64,609 人

第 4 四半期：23,282 人

【平成 26 年度（12 月末時点）】

年間：387,008 人

第 1 四半期：192,873 人

第 2 四半期：110,991 人

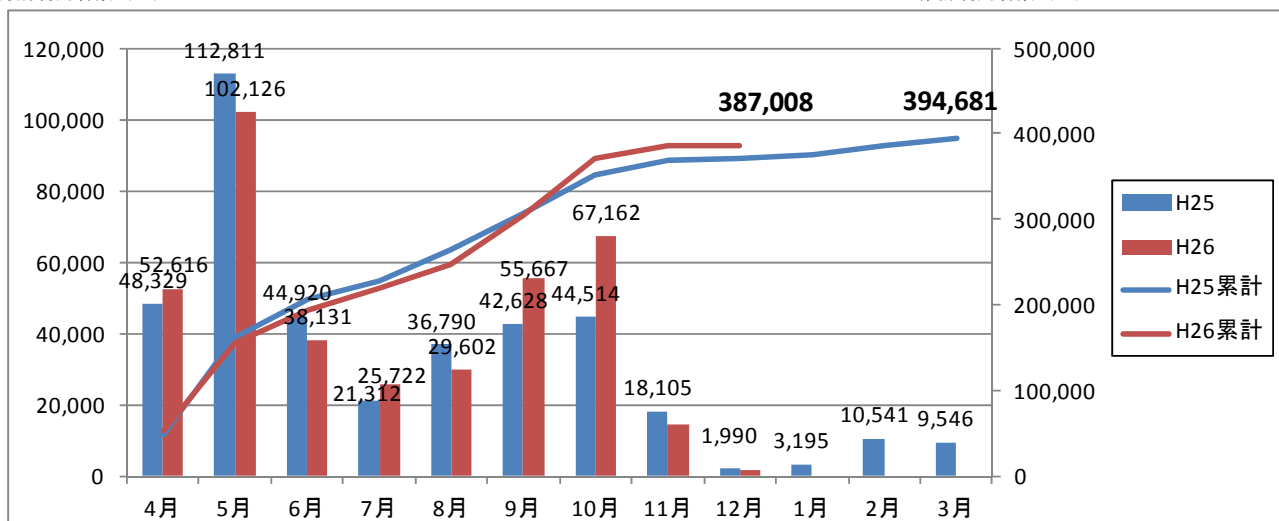
第 3 四半期：83,144 人

表 南地区の公園利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25	48,329	112,811	44,920	21,312	36,790	42,628	44,514	18,105	1,990	3,195	10,541	9,546	394,681
H26	52,616	102,126	38,131	25,722	29,602	55,667	67,162	14,248	1,734	—	—	—	387,008
累計													
H25	48,329	161,140	206,060	227,372	264,162	306,790	351,304	369,409	371,399	374,594	385,135	394,681	394,681
H26	52,616	154,742	192,873	218,595	248,197	303,864	371,026	385,274	387,008	—	—	—	387,008

月別利用者数（人）

累計利用者数（人）



平成 26 年度は 12 月末現在

図 南地区の公園利用者数

■北地区

【平成 25 年度】

年間：162,994 人

第 1 四半期：67,272 人

第 2 四半期：75,033 人

第 3 四半期：18,936 人

第 4 四半期：1,753 人

【平成 26 年度（12 月末時点）】

年間：148,011 人

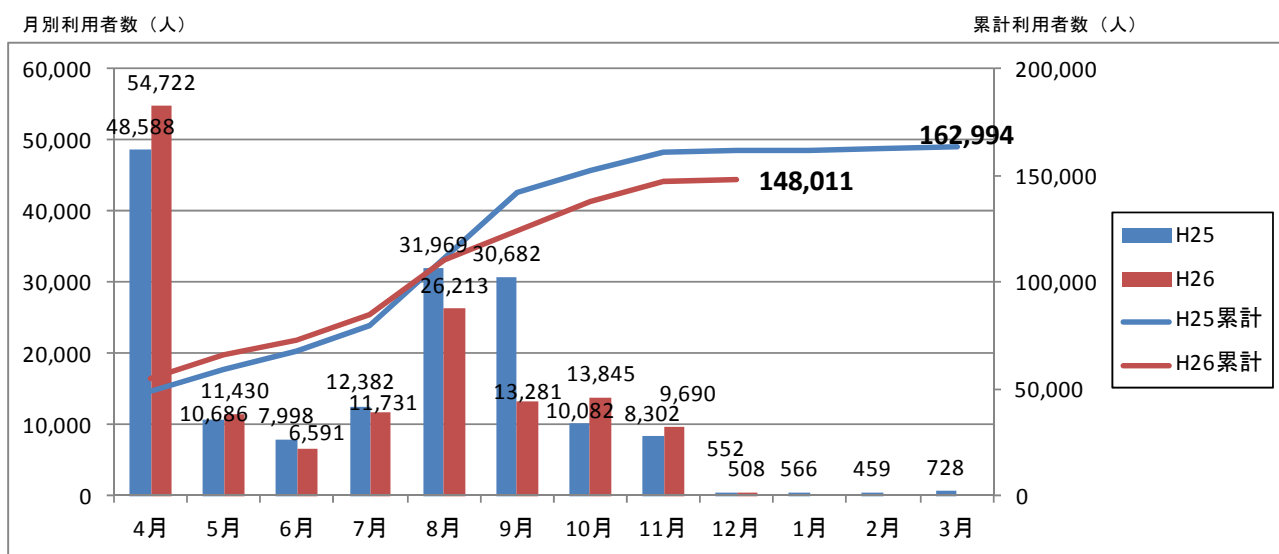
第 1 四半期：72,743 人

第 2 四半期：51,225 人

第 3 四半期：24,043 人

表 北地区の公園利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25	48,588	10,686	7,998	12,382	31,969	30,682	10,082	8,302	552	566	459	728	162,994
H26	54,722	11,430	6,591	11,731	26,213	13,281	13,845	9,690	508	—	—	—	148,011
累計													
H25	48,588	59,274	67,272	79,654	111,623	142,305	152,387	160,689	161,241	161,807	162,266	162,994	162,994
H26	54,722	66,152	72,743	84,474	110,687	123,968	137,813	147,503	148,011	—	—	—	148,011



平成 26 年度は 12 月末現在

図 北地区の公園利用者数

## 2. 利用者満足度の確保

### (1) 公園の運営に関する来園者の「満足」の回答比率

【平成 25 年度】

年間：49.7%

第 1 四半期：51.5%

第 2 四半期：46.6%

第 3 四半期：50.8%

第 4 四半期：45.1%

【平成 26 年度（12 月末時点）】

年間：61.7%

第 1 四半期：61.2%

第 2 四半期：61.7%

第 3 四半期：64.6%

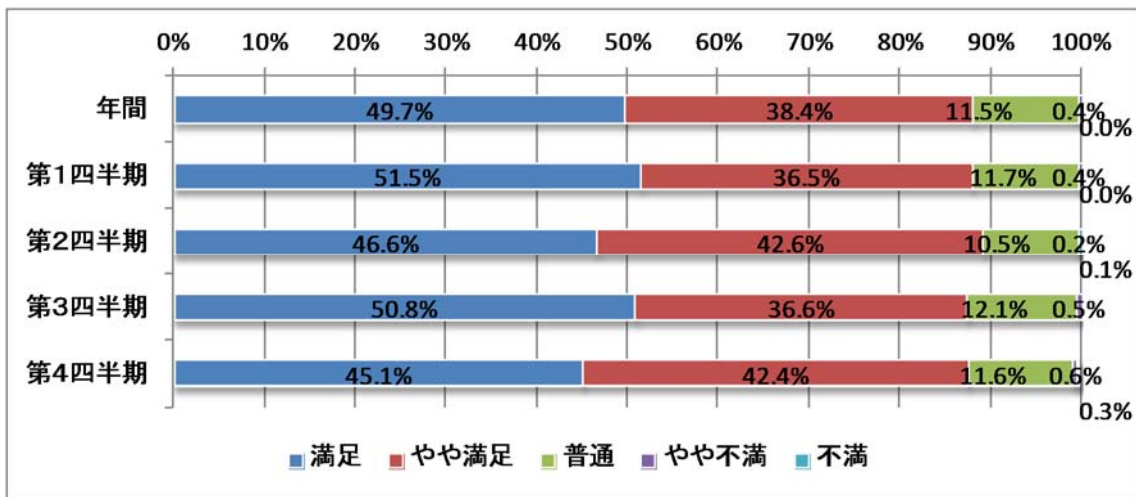
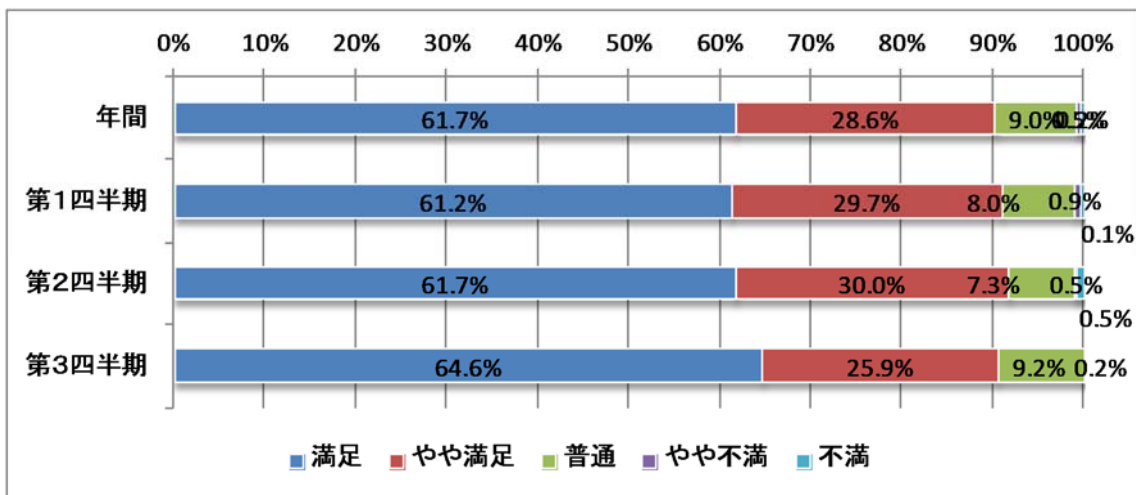


図 公園の運営に関する来園者の「満足」の回答比率（平成 25 年度）



平成 26 年度は 12 月末現在

図 公園の運営に関する来園者の「満足」の回答比率（平成 26 年度）



### 3. 地域特性を生かした植物管理

#### (1) 「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率

【平成 25 年度】

年間：61.5%

第 1 四半期：71.5%

第 2 四半期：59.5%

第 3 四半期：56.8%

第 4 四半期：19.5%

【平成 26 年度（12 月末時点）】

年間：66.3%

第 1 四半期：66.6%

第 2 四半期：69.0%

第 3 四半期：65.1%

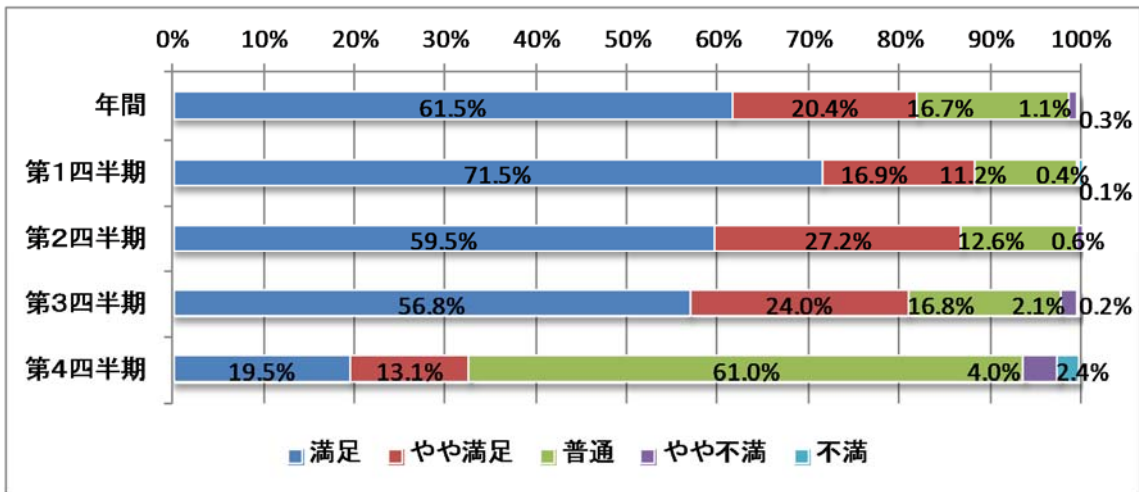
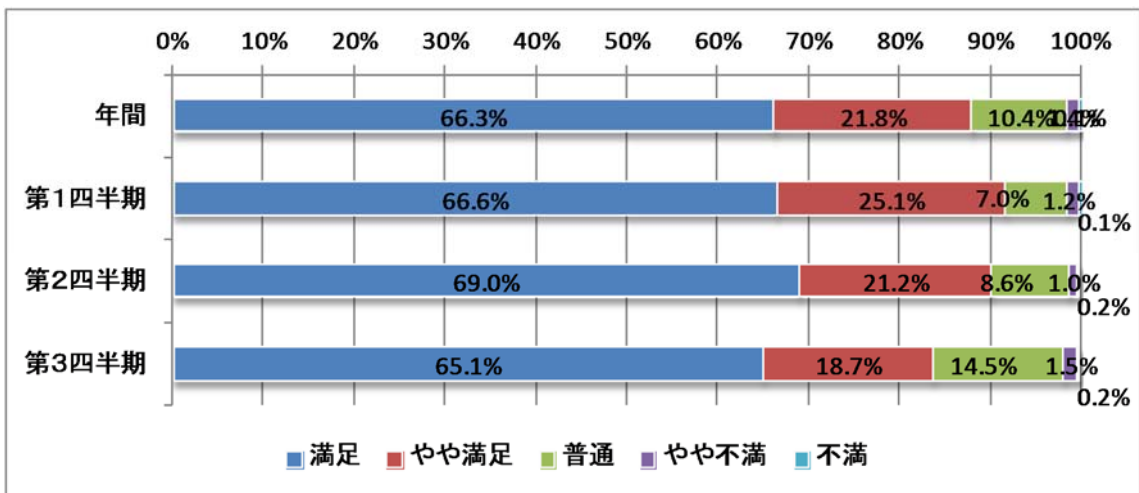


図 「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率（平成 25 年度）



平成 26 年度は 12 月末現在

図 「花や水の風景」に関する「満足」の回答比率（平成 26 年度）

#### 4. 多様な利用プログラムの提供

##### (1) 利用プログラムの開催回数、延べ参加人数

【平成 25 年度】

開催回数：266回

参加人数：212,573人

【平成 26 年度（12 月末時点）】

開催回数：227回

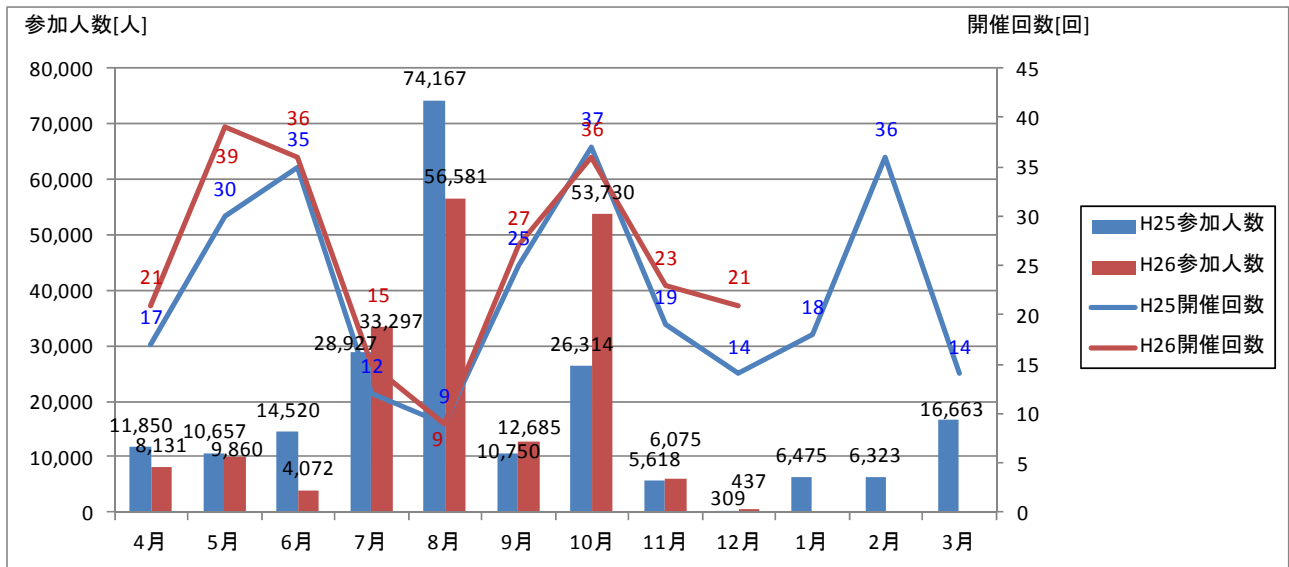
参加人数：184,868人

表 利用プログラムの開催回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25	17	30	35	12	9	25	37	19	14	18	36	14	266
H26	21	39	36	15	9	27	36	23	21				227
累計													
H25	17	47	82	94	103	128	165	184	198	216	252	266	266
H26	21	60	96	111	120	147	183	206	227				227

表 利用プログラムの参加人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25	11,850	10,657	14,520	28,927	74,167	10,750	26,314	5,618	309	6,475	6,323	16,663	212,573
H26	8,131	9,860	4,072	33,297	56,581	12,685	53,730	6,075	437				184,868
累計													
H25	11,850	22,507	37,027	65,954	140,121	150,871	177,185	182,803	183,112	189,587	195,910	212,573	212,573
H26	8,131	17,991	22,063	55,360	111,941	124,626	178,356	184,431	184,868				184,868



平成 26 年度は 12 月末現在

表 利用プログラムの開催回数及び参加人数

## 5. 情報受発信

### (1) マスコミによる報道件数

【平成 25 年度】

367 件

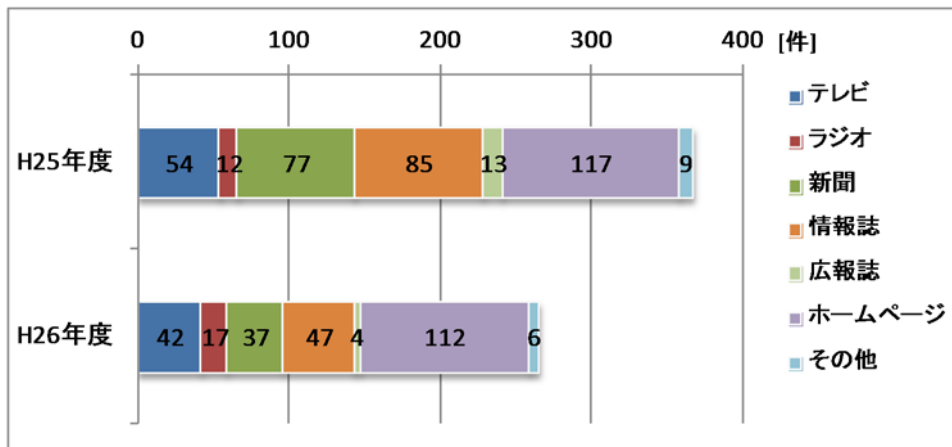
【平成 26 年度（12 月末時点）】

265 件

表 マスコミによる報道件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25	35	37	33	36	28	34	10	39	15	26	38	36	367
H26	35	28	51	22	24	34	30	22	19				265
累計													
H25	35	72	105	141	169	203	213	252	267	293	331	367	367
H26	35	63	114	136	160	194	224	246	265				265

	テレビ	ラジオ	新聞	情報誌	広報誌	ホームページ	その他	合計
H25	54	12	77	85	13	117	9	367
H26	42	17	37	47	4	112	6	265



平成 26 年度は 12 月末現在

図 マスコミによる報道件数の内訳

(2) ホームページの総アクセス件数

【平成 25 年度】

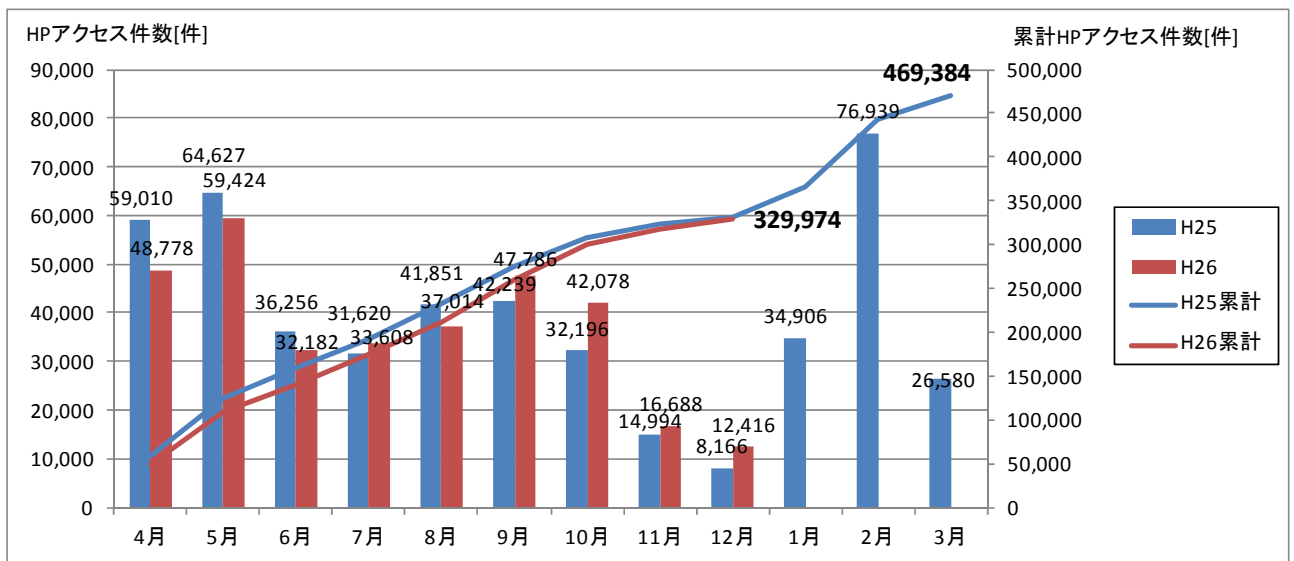
469,384 件

【平成 26 年度（12 月末時点）】

329,974 件

表 ホームページの総アクセス件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25	59,010	64,627	36,256	31,620	41,851	42,239	32,196	14,994	8,166	34,906	76,939	26,580	469,384
H26	48,778	59,424	32,182	33,608	37,014	47,786	42,078	16,688	12,416				329,974
累計													
H25	59,010	123,637	159,893	191,513	233,364	275,603	307,799	322,793	330,959	365,865	442,804	469,384	469,384
H26	48,778	108,202	140,384	173,992	211,006	258,792	300,870	317,558	329,974				329,974



平成 26 年度は 12 月末現在

図 ホームページの総アクセス件数